

神居中学校学校だより



Vol. 4

令和6年7月23日発行



■学校教育目標■

「深く 思考しよう」
「広く 思いやろう」
「たくましく生きよう」

■校訓■

「ねばり強く たくましく」

■令和6年度 学校像■

「底力のある学校」

学校HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/kamui-jhs/cat525>

■中体連上川代表決定戦 7/5(金)・6(土)

旭川市の代表として、男子リフトennisで2ペア、女子リフトennisで2ペアが出場し、各市町村を代表する強豪相手に粘り強く戦う姿が見られました。

■より良い学校生活のために ～生徒会発信～

7/8(月)の全校集会で、生徒会本部役員から「学校生活をよりよくしていこう」という目的で、ジャージの着替えについて見直していこうという提案がありました。職員会議でも協議し、ジャージの着替えについては、

□ジャージに一度着替えた後、その後の授業はジャージで生活してよい

□1時間目がジャージの授業の時は、ジャージ登校をしてよい

ということになりました。また、熱中症対策についても提案があり、汗ふきタオル・冷感タオル・クールネックリング・保冷剤を使用してよいこととなりました。生徒会発案で、「学校生活をよりよくしていこう」と主体的に考え、発信していく素敵な場面でした。

また、神居中学校では熱中症予防策として、7/12(金)からジャージや指定Tシャツ・ハーフパンツで登校可としています。

■SNSトラブルやいじめを防ぐために

SNSがきっかけのトラブルやいじめが全国的にも問題となっています。神居中学校では、教育委員会から提供される資料等を使って、定期的にSNSトラブルやいじめに関する指導を行っています。

1学期、本校では24件のいじめを認知しました。自分はふざけ半分でも相手が嫌な思いをしたら、その時点でいじめです。相当の期間(少なくとも3ヶ月)そのいじめ行為が止んでおり、被害者が心身の苦痛を感じていないと認められれば、いじめの解消となります。昨年度同様、いじめの解消率100%を目指しています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

★8月の行事予定★

3(土) 北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選	26(月)2学期始業式 全委員会④
3(土)・4(日) ｽﾎﾟｰﾂﾊｳｽ杯中学生ｼﾌﾄﾆﾝｽ大会	教育実習(私大 ～9/13)
6(火)・7(水) ﾀﾞﾝﾛｯﾌﾟ杯中学学年別団体対抗戦	27(火)職員会議 SC来校
ｼﾌﾄﾆﾝｽ大会	27(火)～29(水)
11(日)山の日	ｽﾎﾟｰﾂ振興センター掛金集金
12(月)振替休日	28(水)全校集会
13(火)～16(金)学校閉庁日	30(金)私立高説明会
15(木)給食費等引き落とし日	校内安全点検日
	31(土)中指教会長杯1年生研修大会
	(ｼﾌﾄﾆﾝｽ)
	ﾐｶﾏ杯中学校ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ大会

■確実なステップアップ そして、夏休みに向けて

校長 長谷川 猛

本日、1学期の終業式を終え、明日から33日間という長い夏休みに入ります。この1学期を振り返ってみますと、3年生にとって中学校生活最大のイベントの1つともいえる修学旅行では、日常の学校生活同様、大変立派な参加態度で、旅行先で一緒になった他校の先生方からも「神居中の生徒さんたち、すばらしい生徒さんばかりですね」と、お褒めの言葉をいただいたほどです。体育大会では、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、生徒たちはもてる力を存分に発揮していました。学年の枠を越えて、互いに温かい声援を送りあい、仲間の頑張りを認め合う姿が見られるなど、学校全体の一体感が高まった、大変意義のある取組になりました。そして、3年生にとっては最後となる中連体育大会では、神居中生の「底力」を発揮し、最後まで粘り強く戦う姿が見られました。終了後には、全力を出し尽くした満足感や、やり切った達成感に満ちた表情を見ることができました。また、大会会場でのマナーも大変立派でした。競技ですから勝敗ももちろん大切ですが、競技者としてのマナーは、それ以上に大切なことだと思います。こんなところにも、神居中生としてのすばらしさが見られ、大変うれしく思います。

さて、年度初めにもお伝えしたとおり、今年度の重点は「成長を実感し、未来を生き抜く力を育む『チーム神居』の推進」です。生徒たちには「絆」「けじめ」「継続」という3つの言葉で示し、「旭川一の挨拶・認め合い」「時間を意識した行動・メディアとの関わり方」「家庭学習の充実」をキーワードとして共有し、取り組んできました。教職員一同、生徒たちの成長を実感しながら教育活動を推進することができましたし、生徒たちも自身の成長を実感しながら、充実した毎日を送ることができたのではないかと思います。この現状に満足することなく、一人一人の可能性を最大限に引き出し、これからの時代に求められる資質・能力を確実に身に付けさせることができるよう、教育活動の益々の充実を図ってまいります。

また、終業式ではこれまでの成長を夏休み中にも継続できるよう、次の3点について、生徒たちに話しました。

【絆】：夏休みには、地域のお祭や朝のラジオ体操など、生徒の皆さんを日頃から見守り、支えてくださっている地域の方々とふれあう機会があります。積極的に参加し、地域の方とさわやかな挨拶を交わし、対話したり、共に活動したりすることで、人として一回り成長することを願っています。

【けじめ】：チャイムのない家庭中心の生活が33日間も続きます。普段以上に、時間を意識した規則正しい生活を意識しましょう。また、本校の課題でもある「メディアとの節度ある関わり方」を身に付けてください。保護者と共にルールを決め、自制心を鍛え、自律した人に成長することを願っています。

【継続】：自分自身が設定した「夏休みの目標」を常に意識し続け、達成するために継続して取り組みましょう。「継続は力なり」と言います。何事も、継続することが成功の秘訣であり、長期の夏休みは「粘り強く継続する力」を身に付ける絶好の機会です。

以上の点については、保護者や地域の皆様のご協力が、より一層必要となります。お子様の頑張りを認め、励ましながら、「チーム神居」の一員として子供たちを支えていただきますよう、よろしくお願いいたします。始業式の日には生徒全員が、心も体も大きく成長した姿で、元気に登校してくることを楽しみにしております。

■夏季休業中期間中の連絡について

連絡が必要な場合には電話(61-7261)でご連絡ください。また、夜間や休日等に緊急の連絡が必要な場合には、kinkyu@kamui.jhs.asahikawa-hkd.ed.jpにご連絡ください。8/13(火)～16(金)は学校閉庁日となっています。この間の土日・祝日を含めた閉庁期間中の緊急連絡先は、上記メールアドレス、または、旭川市教育委員会(25-9116)となっています。なお、部活動についても休みとなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。